

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。



10/16

狭山市商工祭  
(狭山市駅西口市民広場)

## 市内企業の商品・技術・サービスが集結！



物販や飲食、製品の使用体験などさまざまなブースが軒を並べました。出店者は商品などのPRを行い、来場者はあれこれ眺めつつ、お得に買い物。多くのブースには、大きな買い物袋を手にした人の長い列ができました。

(市民カメラマン・長山千春さん)

9/28

狭山市がん対策講演会  
(市民交流センター)

## 大事な「わたし」のためにがん検診を



がん治療を続けながら市内企業で働く村田<sup>りえ</sup>さんを講師に、闘病生活や起業に至った思いなどをお話いただきました。村田さんは、日頃のセルフチェックやがん検診の受診など、早期にがんを発見することの大切さを来場者へ伝えました。

10/9

おやこキャッチボール教室  
(狭山台中央公園)

## 元プロが野球のコツを伝授



埼玉西武ライオンズの選手として活躍していた2名からキャッチボールやバッティングを学ぶ教室に71名が参加しました。コーチが大きな声で丁寧に指導した甲斐もあり、参加者はみるみる上達。親子でスポーツの秋を満喫しました。

(市民カメラマン・横内明人さん)

10/1・2

ワンセブンマーケット  
ONE-SEVEN MARKET  
(狭山市駅西口市民広場)

## 持続可能な地域をつくろう



17の目標から成るSDGsの啓発を目的とした、今回が初開催となる体験型のマーケット。地元農家のB品野菜を使ったキッチンカーや、防災体験型ブース、廃材を使った子ども向けのゲームなどを通して、楽しみながらSDGsに触れました。

エスティー・ジューズ

10/23

講演会「生まれ育った土地と小説」(中央図書館)

## 小説に息づく地元の風景



狭山市出身の青木淳悟<sup>じゅんご</sup>さんと入間市出身の滝口悠生<sup>ゆうしやう</sup>さん、作家のお二人が互いの作品の共通点や身近な場所を舞台とする際のそれぞれの思いなどを語りました。参加者は地元ならではの話を興味深く聞いていました。

10/21

生命を感じる透明標本講演会(富士見小学校)

## 大先輩から学ぶ「生き物ってすごい！」



現在博物館で作品展を開催中の透明標本作家・富田伊織さんが母校を訪れ、小学生時代から透明標本作家になるまでの話を披露しました。富田さんの生解説とともに作品を間近で鑑賞した児童は、生き物の姿に感嘆の声を上げていました。

10/22

さやま子どもフェスタ(智光山公園)

## あつまれ、ちびっこたち！



親子や地域のつながりを目的として、市内の子育てサークルや学生、保育士などの協力により開催されました。芝生広場で体操をしたり、工作をしたりするなど、多くの友達と交流した子どもたち。いろいろなことを体感する一日となりました。  
(市民カメラマン・永井修二さん)

10/中旬

秋バラ(都市緑化植物園)

## 香りで楽しむ秋のひととき



約80種、700本の秋バラが見頃を迎えました。春バラに比べて花は小ぶりですが、香りが濃厚になる秋バラ。この特徴にちなんで「香りのバラ人気投票」が開催され、訪れた人は花一本一本に顔を近づけて香りの違いを楽しんでいました。  
(市民カメラマン・篠田順弘さん)